

				科目コード*	104
科目名	新生児・乳幼児学 (Neonatal/Infant Medicine)			選択区分	必修
単位数	1 単位	時間数	15時間	学期	前期
担当教員	草薙 康城			区分	助産学基礎領域
授業概要	正しい知識に基づいた医療を実践していくために、新生児・乳幼児期の特徴的な疾患を医学的見地よりその病態を理解し、診断管理を学習する。				
授業目標	助産師として基盤となる新生児学・乳幼児学についての知識・考え方を習得する。				

授業内容

回	項目	内 容
1	新生児学総論	新生児の定義、分類、新生児医療における用語、 発育・発達とその評価
2	胎児から新生児へ	胎児発育・発達 胎児循環と成人循環 胎児の胎外生活への適応
3	新生児蘇生	新生児仮死の診断 新生児蘇生法
4	新生児の生理 新生児の呼吸器疾患	体温調節と保温、栄養の基礎と臨床、水—電解質バランス 新生児の呼吸器疾患
5	新生児の循環器疾患 黄疸、消化器疾患	新生児期に発症する循環器疾患（チアノーゼ型先天性心疾患、 新生児遷延性肺高血圧症） 新生児黄疸と病的黄疸をきたす疾患
6	血液疾患 免疫・感染症 消化器疾患	多血症、新生児メレナとビタミンK 欠乏性出血症 新生児期の重要な感染症 新生児期の消化器疾患
7	成長発達	乳幼児期の各段階における身体発育の特徴
8	総合学習	新生児・乳幼児学における知識が身についているかの確認を行う
成績評価方法	授業に対する取り組みの積極性（20%） 筆記試験（80%）	
教科書	必要に応じて紹介する。	
参考図書等		
備考		